

出張医学教育FD(県立木曽病院)

【日時】 平成24年12月3日18時30分～19時

【場所】 県立木曽病院

【参加人数】 20名

【内容】

○卒前臨床クラークシップの現状

・CBT/OSCE等についての説明 等

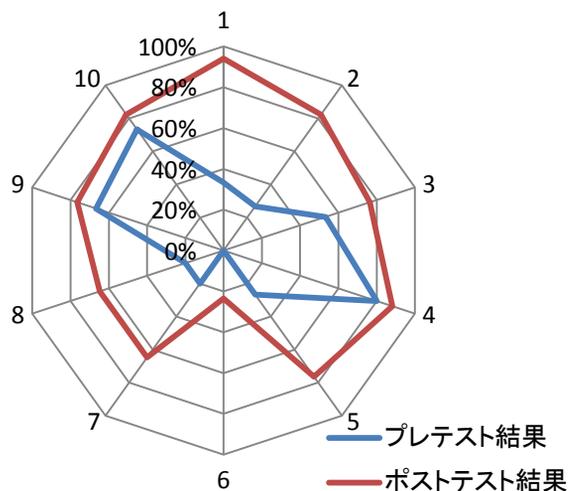
○信州大学における今後の臨床実習

・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について

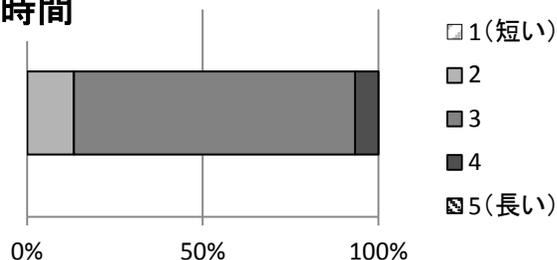
○DVD映像で見る参加型臨床実習



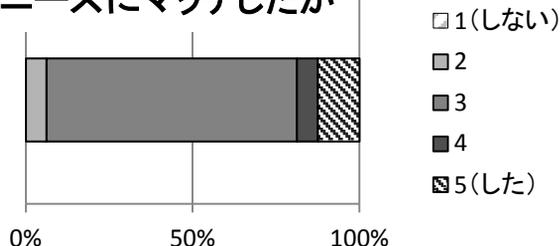
医学教育についての理解度



時間



ニーズにマッチしたか



参加者の意見

- ・ クリニカルクラークシップについてわかった。
- ・ 病院・診療科で、可能な範囲は異なるのではないか。
- ・ ポリクリがなくなったことがわかった。
- ・ 医学教育が現実的になってきていると感じた。
- ・ 学生指導の在り方についてわかったが、小さな病院では難しい。
- ・ 学生教育に時間をかけることで、担当医の負担がどのように軽減されるかがわからなかった。
- ・ 今までの見学型からの改善が必要なことがわかった。
- ・ 学生指導の具体的な勉強モデルを知ることができた。
- ・ 学生が行える医行為についてももう少し明確にしてほしかった。